



# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課

H30.06.01

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立伏虎義務教育学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課長他2名が対応しました。

当日は雨模様だったため、予定より早くきらめき館に到着されましたが見学案内を始める10分前には、皆さんきちんと整列し静かに待っていてくれ、説明が始まると、集中してメモをとったりクイズに答えるために一生懸命手を挙げる姿が見られるなど、充実した時間となりました。

2班に分かれての案内では、残念ながら展望デッキに出ることもできず、魚道観察室でも昨日から降り続く雨のせいで水が濁り魚の姿はあまり見れませんでした。先生方から「その分時間をかけてゆっくり説明して下さったので、子供たちもしっかり学べたと思います」とのお声を頂きました。

## 団体見学概要

日 時： 平成30年5月31日（木） 13:00～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：92名（生徒86名、先生6名）

団体名： 和歌山市立伏虎義務教育学校4年生

## 1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて、クイズ形式で紀の川と紀の川大堰の役割などの説明をしました。

たくさんの皆さんが手を挙げてくれている様子。



## 2. 館外の魚道見学



人工河川式魚道を上からのぞいている様子。



階段式魚道とデニバチ魚道の近くまで来ると、呼び水ゲートから流れる紀の川の流りがゴーゴー音を立てて響いていました。

階段を降りて、魚道観察室へ。



魚道観察室では、濁った水の中から、ときおりゆらりと現れる大きなボウに、大歓声が上がりました。



おととと！  
すべらないように、気をつけて！

## 3. 館内の見学



2階の操作室をガラス越しに見学。ここでどんなことをするのか、職員の話に耳を傾ける皆さん。



展示ホールのパソコンで、右岸の魚道も見れるよ



雨のため展望デッキへは行かず、残りの時間は1階の展示物を自由に見ていただきました。

その間もたくさんの意見や質問を頂きました。



図書コーナーには、紀の川や生物に関する本がいっぱい！



## 質問

Q.主ゲートの操作をするときは、何人くらい集まるの？

A.主ゲートの操作をするときは、たいてい大雨や警報が出たときです。何時であっても職員が駆けつけ、操作室に集合します。そのときによって多少ちがいますが、7人～10人くらいの人数になります。

ゲートを操作する人、電話の対応や書類の作成をする人、紀の川大堰の周りに異常がないかパトロールする人、などみんなが協力してそれぞれの仕事をこなします。